



2023年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社Amazia
 コード番号 4424 URL <https://amazia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6427-8856

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第3四半期の業績(2022年10月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第3四半期	3,582	△27.9	26	—	28	—	43	—
2022年9月期第3四半期	4,968	△9.8	△23	—	△0	—	△10	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期第3四半期	6.59	6.53
2022年9月期第3四半期	△1.61	—

(注)2022年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2023年9月期第3四半期	2,711		1,980		70.4
2022年9月期	2,864		2,041		66.1

(参考)自己資本 2023年9月期第3四半期 1,908百万円 2022年9月期 1,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年9月期	—	0.00	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の業績予想(2022年10月1日～2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,820	△26.4	0	△99.2	0	△100.0	21	△48.0	3.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年9月期3Q	6,754,600 株	2022年9月期	6,754,600 株
2023年9月期3Q	180,504 株	2022年9月期	143,599 株
2023年9月期3Q	6,576,092 株	2022年9月期3Q	6,737,344 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び、業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
(会計上の見積りの変更)	5
(セグメント情報等)	5
(収益認識関係)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が属する電子書籍市場規模は、インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2022」によると、2021年度の電子書籍市場規模は5,510億円と推計され、2020年度の4,821億円から689億円(14.3%)増加し、2026年度には8,000億円を超える市場に成長すると予測されています。また、2021年度のマンガアプリ広告収益市場は前年と同額の260億円であるものの、2022年度は270億円に増加すると予測されており、アプリでマンガを楽しむユーザーは、引き続き増加傾向にあります。

一方で、電子書籍のビジネスモデルの多様化や成熟によって電子書籍市場が徐々に飽和していくことも想定されます。また、引き続き厳しい競争環境や世界経済の停滞及び国内のインフレが、アクティブユーザー数の伸び悩みや1人当たりの課金売上の低下をもたらしていることに加え、広告市況の悪化により広告単価が低下したため、広告収益が減少しました。

このような市場環境の中で、「マンガBANG!」の主力であるフリーミアムモデル(注)のコーナーにおいて、配信される作品の差別化を図るために、出版社との信頼関係を深化させ、先行配信や人気作品の配信数の増加に努めるとともに、オリジナル作品の制作、マンガアプリの海外展開も強化しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は3,582,910千円(前年同四半期比27.9%減)となりました。利益面については、営業利益は26,628千円(前年同四半期は営業損失23,603千円)、経常利益は28,615千円(前年同四半期は経常損失412千円)、四半期純利益は43,355千円(前年同四半期は四半期純損失10,845千円)となりました。なお、当社はマンガアプリ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(注)フリーミアムモデル：基本的なサービスはすべて無料で提供し、一部の機能を有料で提供するビジネスモデル。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は2,711,168千円となり、前事業年度末に比べ153,023千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が69,373千円、未収還付法人税等が32,092千円増加した一方、現金及び預金が177,129千円、売掛金が77,021千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は730,207千円となり、前事業年度末に比べ92,674千円減少いたしました。これは主に、買掛金が79,012千円、未払法人税等が23,204千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,980,960千円となり、前事業年度末に比べ60,348千円減少いたしました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が43,355千円増加した一方、新株予約権が75,050千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、2023年5月11日公表いたしました「2023年9月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び営業利益の計上(販売費及び一般管理費の減少)に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、公表時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

今後、業績予想に変更があった場合は速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,731,646	1,554,517
売掛金	679,922	602,901
コンテンツ	5,423	12,246
未収還付法人税等	-	32,092
その他	146,666	102,848
流動資産合計	2,563,659	2,304,605
固定資産		
有形固定資産	11,111	80,484
投資その他の資産		
敷金及び保証金	178,647	198,693
その他	110,774	127,384
投資その他の資産合計	289,421	326,077
固定資産合計	300,532	406,562
資産合計	2,864,191	2,711,168
負債の部		
流動負債		
買掛金	321,875	242,862
未払金	270,489	258,508
未払法人税等	23,204	-
引当金	2,400	725
その他	204,913	228,111
流動負債合計	822,882	730,207
負債合計	822,882	730,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	366,004	366,004
資本剰余金	362,290	362,290
利益剰余金	1,268,777	1,312,133
自己株式	△103,693	△132,346
株主資本合計	1,893,379	1,908,081
新株予約権	147,929	72,879
純資産合計	2,041,309	1,980,960
負債純資産合計	2,864,191	2,711,168

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自2022年10月1日 至2023年6月30日)
売上高	4,968,877	3,582,910
売上原価	3,171,227	2,457,613
売上総利益	1,797,650	1,125,296
販売費及び一般管理費	1,821,253	1,098,668
営業利益又は営業損失(△)	△23,603	26,628
営業外収益		
受取利息	9	8
為替差益	18,088	-
受取手数料	4,413	2,476
その他	753	23
営業外収益合計	23,265	2,508
営業外費用		
為替差損	-	330
株式交付費	60	30
支払手数料	-	160
その他	15	-
営業外費用合計	75	521
経常利益又は経常損失(△)	△412	28,615
特別利益		
新株予約権戻入益	-	1,600
特別利益合計	-	1,600
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△412	30,215
法人税等	10,433	△13,139
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,845	43,355

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、当第3四半期累計期間において投資信託等を保有していないため、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

(新株予約権の見積りの変更)

第2四半期会計期間において、第6回新株予約権について権利不確定による失効数の見積りを変更しました。

この結果、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ98,373千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、マンガアプリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間(自 2021年10月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント
	マンガアプリ事業
ユーザー向け	3,346,468
法人向け	1,622,409
顧客との契約から生じる収益	4,968,877
その他の収益	-
外部顧客への売上高	4,968,877

当第3四半期累計期間(自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント
	マンガアプリ事業
ユーザー向け	2,476,582
法人向け	1,106,327
顧客との契約から生じる収益	3,582,910
その他の収益	-
外部顧客への売上高	3,582,910